

最近出会った、印象深く心に響いた美術館と教会をご紹介します。

一つは、「何必館(かひつかん)・京都現代美術館」。東山区四条の祇園町にあり、観光名所真っ只中にも関わらず、とても静謐な時間と空間に身も心も委ねられました。

今一つは、「軽井沢・石の教会」～内村鑑三記念堂～降り積もる雪の中に佇むすべて石造りの教会。自然の石で造られているのですが、なぜか温もりを感じることができたのです。

ちょこっと ぶらり 出会い館

何必館・京都現代美術館

何必館チケット



無教会、
非建築、
石の教会。

自然の中において、
やがて自然の一部になったかのような、
何ものにも縛られない自由。
内村鑑三の無教会思想は、
何も規制することのない生きた建築、
オーガニック建築によって蘇り、
この地、軽井沢で、今も息づいている。

石の教会
内村鑑三記念堂



何必館 京都現代美術館

軽井沢・石の教会

< 内村鑑三記念堂 >

雪の中の教会全貌

自然のなかにおいて、
やがて自然の一部になったかのような、
何ものにも縛られない自由。
内村鑑三の無教会思想は、
何も規制することのない生きた建築、
オーガニック建築によって蘇り、
この地、軽井沢で、今も息づいている。

～「パンフレット文」より～



人は定説にしばられる
学問でも、芸術でも人は定説にしばられ
自由を失ってしまう。
定説を「何ぞ 必ずしも」と疑う
自由の精神をもちつづけたという願いから
「何必館」
と名付けました。
何必館が
美へのささやかな貢献となればと
希っています。 ～「チケット文」より～